

2008年ドイツ国内講座申し込み用紙

Erhalten von (Stempel Institut)
Received from (institute stamp)

GOETHE-INSTITUT TOKYO

Goethe-Institut
Kundenmanagement
Postfach 19 04 19
D-80604 MÜNCHEN
Telefon: +49 89 15921-200
Telefax: +49 89 15921-202
E-Mail: deutsch@goethe.de

www.goethe.de/doitsu

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Agentur-Nr. bzw.
Institutskennung →

お申し込みの際は、パンフレットをご一読ください。必ず読みやすいブロック体のアルファベット文字で記入した上、末尾に本人の署名をしてください。また、該当する□の中には、はっきりと印を付けてください。なお、記入には、黒のインク・ボールペンを使用してください。

Herr 男性 Frau 女性 (既婚) Frau 女性 (未婚)

Familienname (wie im Pass)

姓/苗字(パスポートと同じ本名)

Vorname (wie im Pass)

名/名前(パスポートと同じ本名)

c/o (以下4行以内に、住所を記載してください)

Straße/Nr.

区名・町名・番地など

PLZ/Ort

郵便番号/都市名または都道府県名

Land

国名

Telefon (mit Vorwahl)

電話番号(市外番号を含む)

Faxnummer (mit Vorwahl)

ファックス番号(FAXがある場合)

E-Mail メールアドレス

(メールでの連絡を希望する場合)

Geburtsland

出生国(国名)

Geburtsort

出生地(都道府県名)

Staatsangehörigkeit

国籍

Geburtsdatum

生年月日 Tag 日 Monat 月 Jahr 年

--	--	--	--

Beruf

職業

In welcher Sprache sollen wir Ihnen schreiben?

今後の通信には何語を希望しますか?(×印をつける)

Deutsch ドイツ語 English 英語 Français フランス語 Italiano イタリア語 Español スペイン語

Ich möchte buchen: Bitte tragen Sie in das Feld vor dem Kurstyp, die gewünschte Anzahl der Kurse ein: 1, 2, 3...

↓ **「私は次の講座の受講を希望します。」** 受講コースの種類と数を選んでください。(パンフレット参照) 複数のコースを受講する場合は、その数(1 2 3など)を□内に記入してください。

インテンシヴコース

CLASSIC Intensiv 8
クラシック・インテンシヴ8

CLASSIC Intensiv 4
クラシック・インテンシヴ4
 nachmittags (Berlin / Freiburg / München)
午後コース (Berlin / Freiburg / München)

CAMPUS Intensiv 8
キャンパス・インテンシヴ8

CAMPUS Intensiv 4
キャンパス・インテンシヴ4

Intensiv 2 – Sprache und Kultur
インテンシヴ2・文化余暇

Training Deutsch Intensiv
インテンシヴドイツ語トレーニング

Daten des Kurses von:

希望するコース日程 から:

bis:

まで:

Tag 日 Monat 月 Jahr 年

Tag 日 Monat 月 Jahr 年

Gewünschter Kursort

受講希望地

1. Wahl

第1希望

2. Wahl

第2希望

プレミアム・少人数コース

PREMIUM Intensiv 8 plus
プレミアム・インテンシヴ8プラス

PREMIUM SuperIntensiv 4
プレミアム・スーパーインテンシヴ4

PREMIUM Intensiv 4
プレミアム・インテンシヴ4

PREMIUM SuperIntensiv 2
プレミアム・スーパーインテンシヴ2

PREMIUM Intensiv 2
プレミアム・インテンシヴ2

Daten des Kurses von:

希望するコース日程 から:

bis:

まで:

Tag 日 Monat 月 Jahr 年

Tag 日 Monat 月 Jahr 年

Gewünschter Kursort

受講希望地

1. Wahl

第1希望

2. Wahl

第2希望

その他の講座(コース名:パンフレット参照)

Daten des Kurses von:

希望するコース日程 から:

bis:

まで:

Tag 日 Monat 月 Jahr 年

Tag 日 Monat 月 Jahr 年

Gewünschter Kursort

受講希望地

1. Wahl

第1希望

2. Wahl

第2希望

Zusätzlich zum Kurs buche ich folgende Unterkunft (siehe Angebot im Kurskalender

„Preise, Unterkunft und Verpflegung“):

「私は次の条件で宿泊施設を希望します。」

(詳細はパンフレットおよびコースカレンダー・料金表を参照してください)

Gästehaus 学生用宿舎/寮 Privat 民間下宿 Kategorie 註* カテゴリーの希望を記入

Einzelzimmer 個室 Doppelzimmer 2人部屋

Raucher タバコを吸います Nichtraucher タバコを吸いません

Frühstück 朝食 Mittagessen 昼食 Abendessen 夕食

* In Düsseldorf, Mannheim und München werden Unterkünfte in verschiedenen Kategorien angeboten. Bitte die entsprechende Kategorie gemäß den Anmerkungen im Kurskalender eintragen.

註* デュッセルドルフ、マンハイム、ミュンヘンの宿泊希望者は、料金カテゴリーを選んで□の中にカテゴリー記号を記入してください。カテゴリー記号については、コースカレンダー/料金表を参照してください。

Pünktliche Anreise ist unbedingt notwendig, weil sonst der Kurserfolg nicht garantiert werden kann. 現地には、開講日・到着指定日に遅れないように到着してください。遅れて受講を開始されると、十分な受講成果がお約束できません。

Das Goethe-Institut weist darauf hin, dass jede/r Kursteilnehmer/-in für Schäden aller Art, die sie/er verursacht, selbst verantwortlich ist. また、万一、受講者本人の行為を起因として対人・対物損害補償が要求される事態になった場合、その補償責任は受講者本人あるいは保護者にあることをここに指摘します。

Die mir ausgehändigten Teilnahmebedingungen erkenne ich als verbindlich an. 「私は、この用紙に添付されている受講申し込み条件を読み、承知した上でここに受講を申し込みます。」

Datum 申し込み年月日 Unterschrift (受講者本人の)署名
(日・月・年の順で)

Wenn ein Dritter die Kosten trägt, bitte eine entsprechende Erklärung beilegen.
なお、家族以外の第三者(奨学金団体や企業など)が本人に代わって申し込み、費用を負担する場合は、その旨を書面でお知らせください。

《申し込み者本人用控え》

1. 受講の前提

受講者は原則として18才以上であることが必要です。
(18才未満を対象とする青少年コースを除く。)

2. 支払いに関する規定

- 2.1. 受講申し込みがあれば、予定される受講コースについて、受講者あてに予約確認書が送付されます。その際、費用の請求金額と、支払い期限が明示されます。
- 2.2. 期限内に全額の入金がない場合、申し込み者は受講を求める権利を失います。
- 2.3. ゲーテ・インスティトゥートは、支払い期限が過ぎても入金がない場合、あるいは未払い残高がある場合、それを請求する権利を有します。

3. 受講料金について

- 3.1 料金は申し込み時点で有効な、この用紙に添付された料金表によります。
- 3.2 受講申し込み者より何らかの変更希望があった場合(例:受講期間の変更)、1回目の変更に関するのみ、無料で行います。
それ以降は、1回の変更につき60ユーロの手数料が必要です。
- 3.3 受講料送金の際に必要な銀行手数料は、受講者の負担になります。

4. 受講の取り消しとその通知

- 4.1 申し込んだコースを受講できなくなった場合、次のような条件でキャンセルを受け付けます。
 - コース開始の少なくとも4週間前までに、ミュンヘン本部または受講するインスティトゥートに、受講取り消しの意思が通知された場合は、手数料として160ユーロを差し引いた残額を返金します。
 - コース開始の1週間前までに、ミュンヘン本部または受講するインスティトゥートに、受講取り消しの意思が通知された場合は、手数料の160ユーロを最低限度として、受講料の30%に該当する金額をキャンセル料として差し引き、その残額を返金します。
 - コース開始の1日前までに、ミュンヘン本部または受講するインスティトゥートに、受講取り消しの意思が通知された場合は、手数料の160ユーロを最低限度として、受講料の50%に該当する金額をキャンセル料として差し引き、その残額を返金します。
 - 通知なく受講を中止した場合は、受講申込者に、受講料の返金を求める権利はありません。
- 4.2 申し込んだ宿泊施設のキャンセルについては、別途、以下の規定が適用されます。すなわち、予定される宿泊開始日の遅くとも4週間前までに、キャンセルの意思が伝えられた場合に限り、キャンセルが可能です。それ以降は、申し込み者に宿泊費用の全額支払いの義務が生じます。
- 4.3 受講取り消しの通知は、ミュンヘン本部の受講登録センター、あるいは実際にコースが開講されるゲーテ・インスティトゥートに、直接その連絡が到着した時点で、初めて有効となります。
- 4.4 必要ならば、キャンセルに伴う費用を保険で補うことを、あなたの国の保険会社に相談してください。

5. 到着

コースの初日・到着指定日に到着できない場合は、必ず受講するゲーテ・インスティトゥートに、その旨を連絡してください。連絡なく到着日に遅れた場合、ゲーテ・インスティトゥートは、その空席を他の方に譲ることがあります。なお受講料は、上記4.1項の規定に従って、返却しません。

6. クラス分け

- 6.1 まず申し込み用紙に受講者本人が記載した学習歴とレベルアンケートの結果から、暫定的な受講レベルが決められます。

- 6.2 最終的なクラス分けは、各受講地でのレベル判定テストの結果をもって行います。
- 6.3 申し込みの際の推定レベルと、現地到着時点ででの判定結果とが異なる場合、可能な限り同じ受講地で適切なクラスを探します。
- 6.4 推定レベルと現地での判定結果とが大きく異なる場合、その受講地で適切なレベルのクラスが用意できないことがあります。その場合は、他の受講地で、適切なレベルのクラスを用意します。受講者は、受講地を変更して適切なクラスに入るか、最初に申し込んだ受講地で予定されたクラスに入るか、自由に選択することができます。受講地を変更する場合の移動にかかる費用は、受講者が負担するものとします。
- 6.5 ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語講座では、パンフレットや募集要項に特に別記された場合を除いて、1クラスの定員を16名とします。

7. 宿泊

- 7.1 ゲーテ・インスティトゥートの宿泊施設は、希望する受講者が、提供者のインスティトゥートに直接申し込むものです。つまり、提供する宿泊施設に関する契約は、家主としてのゲーテ・インスティトゥートと、使用者である受講者との間で結ばれるものとします。
- 7.2 ゲーテ・インスティトゥートの宿泊施設の設備条件に関しては、受講地ごとに個別の契約条件に従うものとします。各受講地の宿泊施設の条件は、受講地で受講者に手渡されます。
- 7.3 ほとんどのゲーテ・インスティトゥートでは、慣例として部屋の保証金が必要です。

8. 受講者の義務

- 8.1 受講者は、申し込みに際して、ドイツ入国および滞在に関する法規定に留意し、自ら合法的な手続きを取って、受講の障害となる事態を避けなければなりません。ゲーテ・インスティトゥートは、受講者が当然、合法的な入国および滞在の許可を得るものとの前提で、申し込みを受け付けます。
- 8.2 受講者は、各自の責任において任意に、必要な傷病保険・災害保険・家財保険・責任保険などに加入してください。ゲーテ・インスティトゥートは、青少年のコースを除き一切の保険責任を負いません。
- 8.3 受講者は、学内・教室および寮で、定められた諸規定を遵守する義務があります。

9. ゲーテ・インスティトゥートの責任

人的・物的損害に対するゲーテ・インスティトゥートおよびその職員の補償義務は、その損害がゲーテ・インスティトゥートあるいはその職員の故意または重大な過失に起因する場合に限られます。特に、ゲーテ・インスティトゥートとその職員の関与し得ない不可抗力・ストライキ・暴力行為・第三者の過失などを起因とする休講や業務の不履行については、その責任をとりません。

10. 個人情報の取り扱い

受講者は、ゲーテ・インスティトゥートの受講申し込み、支払い確認および成績証明発行に関する諸手続きに際し、各人の個人情報がコンピューター処理されることを、承認したものとします。また、この情報に基づき、ゲーテ・インスティトゥートから各人に情報が送られてくることに、同意したものとみなします。

11. 適用される法律と裁判籍

- 11.1 これら契約に関する一切には、ドイツ連邦共和国の法律が適用されます。
- 11.2 この受講申し込み条件の記載に関して、個別の条項あるいは文言の一部が無効となった場合も、それ以外の条項がその効力を失うことはありません。
効力を失った条項は、法的に許容される形で、内容および経済効果的に元の条項に最も近いものに置き換えられるものとします。
- 11.3 裁判が行われる場合は、ミュンヘンが裁判地として指定されています。

TEILNAHMEBEDINGUNGEN

1. Allgemeine Teilnahmevoraussetzung

Der/die Kursteilnehmer/-in muss mindestens 18 Jahre alt sein.

Ausnahme: Für Kinder- und Jugendkurse gelten besondere Teilnahmebedingungen.

2. Zahlungsbedingungen

- 2.1. Nach der Anmeldung wird dem/der Kursteilnehmer/-in die Reservierung bestätigt. Mit der Bestätigung wird eine Rechnung mit Zahlungstermin versandt.
- 2.2. Geht die Zahlung der gesamten Kursgebühr nicht rechtzeitig ein, verliert der/die Teilnehmer/-in seinen/ihren Anspruch auf Teilnahme am Kurs.
- 2.3. Das Goethe-Institut (im Folgenden: GI) behält in diesem Fall den Anspruch auf Zahlung der Kursgebühr.

3. Preise

- 3.1. Vertragsbestandteil ist die zum Zeitpunkt der Anmeldung gültige Preisliste, die dem Anmeldeformular beigelegt ist.
- 3.2. Wird von dem/der Kursteilnehmer/-in eine Umbuchung veranlasst (z.B. Änderung des Kurstermins), so ist die erste Umbuchung kostenfrei.
Für jede weitere Umbuchung wird ein Kostenbeitrag in Höhe von € 60,- fällig.
- 3.3. Sämtliche mit der Zahlung der Kursgebühr anfallenden Bankgebühren gehen zu Lasten des Kursteilnehmers/der Kursteilnehmerin.

4. Rücktritt

- 4.1. Kann der/die Kursteilnehmer/-in nicht am Kurs teilnehmen, so gelten für den Rücktritt von den Unterrichtsleistungen folgende Rücktrittsbedingungen:
 - Bei Rücktritt bis 4 Wochen vor Kursbeginn berechnen wir lediglich eine Verwaltungsgebühr von € 160,-.
 - Bei Rücktritt bis 1 Woche vor Kursbeginn werden 30% der Unterrichtsgebühr einbehalten, mindestens jedoch die Verwaltungsgebühr von € 160,-.
 - Bei Rücktritt bis einen Tag vor Kursbeginn werden 50% der Unterrichtsgebühr einbehalten, mindestens jedoch die Verwaltungsgebühr von € 160,-.
 - Bei Nichtantreten oder Abbruch eines Kurses besteht kein Recht auf Rückerstattung.
- 4.2. Für den Rücktritt von den gebuchten Unterkunftsleistungen gelten folgende Bedingungen: Der Rücktritt ist nur bis 4 Wochen vor Kursbeginn möglich. Nach diesem Zeitpunkt ist die Unterkunft voll zu bezahlen.
- 4.3. Zugang der Rücktrittserklärung ist der Zeitpunkt des Eingangs bei der Zentralverwaltung von GI in München oder bei dem Institut, von dem der Kurs durchgeführt wird.
- 4.4. Wir empfehlen den Abschluss einer Reiserücktrittskostenversicherung in Ihrem Land.

5. Anreise

Kann die Anreise nicht am ersten Kurstag erfolgen, muss das Institut am vorgesehenen Kursort darüber informiert werden. Unterbleibt diese Mitteilung, kann GI über den Kursplatz anderweitig verfügen und es gelten die in Ziff. 4.1 genannten Rücktrittsbedingungen.

6. Kurseinteilung/Klassengröße

- 6.1. Die vorläufige Zuweisung zu einer Kursstufe erfolgt aufgrund der Ergebnisse des vorläufigen Einstufungstests und der Angaben auf dem Anmeldeformular.
- 6.2. Die endgültige Zuweisung zu einer Kursstufe erfolgt aufgrund des Einstufungstests im Institut.

- 6.3. Ergibt sich aufgrund des endgültigen Einstufungstests ein anderes Ergebnis als aufgrund des vorläufigen Einstufungstests, so wird dem/der Kursteilnehmer/-in ein Platz in einem anderen Kurs zugewiesen, soweit ein geeigneter Kurs am selben Ort durchgeführt wird.
- 6.4. Wird ein geeigneter Kurs vor Ort nicht durchgeführt, so bietet das Institut vor Ort dem/der Kursteilnehmer/-in an, an einem anderen Institut in einer anderen Stadt den entsprechenden Kurs zu besuchen. Dem/der Kursteilnehmer/-in steht es in diesem Falle frei, zwischen dem ursprünglich vorgesehenen Kurs und dem Kurs an einem anderen Institut zu wählen. Die Kosten für den eventuellen Kursortwechsel trägt der/die Kursteilnehmer/-in.
- 6.5. Bei allen Kursen werden – sofern in der Prospektbeschreibung keine andere Zahl genannt ist – höchstens 16 Kursteilnehmer/-innen pro Klasse unterrichtet.

7. Unterkunft

- 7.1. Wird die Unterkunft von dem/von der Kursteilnehmer/-in direkt beim GI gebucht, so ist GI Vermieter der bei ihm gebuchten Unterkünfte, d.h. das Vertragsverhältnis über die Vermietung besteht zwischen dem jeweiligen Institut und dem/der Kursteilnehmer/-in.
- 7.2. Für Unterkunftsleistungen von GI gelten gesonderte Vertragsbedingungen, die dem/der Kursteilnehmer/-in vor Inanspruchnahme der Leistung am Kursort ausgehändigt werden.
- 7.3. An den meisten Instituten ist eine Kautions für das Zimmer üblich.

8. Pflichten des Kursteilnehmers/der Kursteilnehmerin

- 8.1. Der/die Kursteilnehmer/-in hat selbst Sorge zu tragen, dass sein/ihr Aufenthalt in Deutschland rechtmäßig ist. Das GI setzt eine Einreise- und Aufenthaltsgenehmigung als selbstverständlich voraus.
- 8.2. Der/die Kursteilnehmer/-in ist für den Abschluss einer Kranken-, Unfall-, Haftpflicht- und Hausratsversicherung selbst verantwortlich. GI übernimmt keine Haftung in diesem Bereich. Ausnahme: Kurse für Jugendliche und Kinder.
- 8.3. Der/die Kursteilnehmer/-in ist verpflichtet, die in den Instituten geltende Kurs- und Hausordnung einzuhalten.

9. Haftung des Goethe-Institut e.V.

Die Haftung für Personen- und Sachschäden ist für GI und seine Mitarbeiter auf Vorsatz und grobe Fahrlässigkeit beschränkt. Insbesondere haftet GI weder für sich noch für seine Mitarbeiter für den Ausfall seiner Leistungen durch höhere Gewalt, Streik, fahrlässig verursachte oder sonstige von ihm nicht zu vertretende Gründe.

10. Datenschutz

Der/die Kursteilnehmer/-in willigt ein, dass GI zur ordnungsgemäßen Durchführung des Anmelde-, Abrechnungs- und Leistungsnachweisverfahrens seine Daten elektronisch erfasst und bearbeitet. Der/die Kursteilnehmer/-in ist damit einverstanden, von Goethe-Institut weiterhin Informationen zu erhalten.

11. Anzuwendendes Recht, Gerichtsstand

- 11.1. Auf den Vertrag ist deutsches Recht anwendbar. Im Übrigen gelten die gesetzlichen Bestimmungen.
- 11.2. Sollten Teile oder einzelne Formulierungen dieser Teilnahmebedingungen unwirksam sein, bleiben die übrigen Teile in ihrem Inhalt und ihrer Gültigkeit davon unberührt. Die unwirksame Bestimmung ist durch eine rechtlich zulässige zu ersetzen, die der unzulässigen nach Inhalt und wirtschaftlicher Auswirkung am nächsten kommt.
- 11.3. Als Gerichtsstand wird München vereinbart.

Damit wir Sie in den für Sie geeigneten Kurs einschreiben können,

bitten wir Sie, die folgenden Fragen vollständig zu beantworten:

あなたに最適なレベルのクラスを用意するために、あなたのドイツ語力についての情報が役立ちます。必ず以下の質問にお答えください。なお、さらに厳密なレベル判定は、ドイツ到着後、受講開始時点で行なわれます。

Haben Sie Vorkenntnisse?

今までにドイツ語を学んだことがありますか?

Ja
はい

Nein
いいえ
(×印をつける)

Fahren Sie bitte fort, wenn Sie „Ja“ angekreuzt haben.

上の質問にはいと答えた方に、学習歴などをお尋ねします。以下の質問に答えてください。いいえと答えた方はこれ以降の記入は不要です。

Wie lange haben Sie Deutsch gelernt?

今までの学習期間は?

_____ Monate _____ Jahre _____ Stunde/n pro Woche
何ヶ月? 何年? 週平均何時間?

Haben Sie eine der folgenden Prüfungen abgelegt?

ゲーテ・インスティトゥートの検定試験の合格証を持っていますか?

ドイツ語A1検定 ドイツ語B1検定 ドイツ語C1検定
スタート・ドイツ語1 (SD1) 基礎統一試験 (ZD) 中級統一試験 (ZMP)

ドイツ語A2検定 ドイツ語B2検定 ドイツ語C2検定
スタート・ドイツ語2 (SD2) 上級統一試験 (ZOP)

Andere Prüfung その他 _____

Mit welcher Note? その合格証に記載された成績は?(ドイツ語で) _____

Mit welchem Lehrbuch haben Sie zuletzt gelernt?

一番最近に使用したドイツ語の教科書は何ですか?

日本の教科書 mit einem japanischem Lehrbuch

教科書名をドイツ語で) _____

なお、日本国内のドイツ文化センターの受講生は、現在受講中のインスティトゥートで、下記のレベル確認書を作成することができます。各インスティトゥートにお問い合わせください。
[以下各インスティトゥート記入欄]

Frau / Herr _____

hat von _____ bis _____

im GI _____ die Kursstufe _____

mit _____ UE besucht. Wir empfehlen einen Folgekurs im Niveaubereich:

A1 A2 B1 B2 C1 C2

Stempel (Institut) [各インスティトゥート記入欄]

すでにドイツ語の素養があり、ドイツ語会話の経験がある方に、おたずねします。

あなたのドイツ語力について、話す・書く・読む・聞くに分けて、それぞれ比較的適切に表していると思われる文に×印をつけてください。

なお、ドイツ語学習経験者でも、まだ下記の項目に印を付けられるほどの力がないと思う方は、最初の□に×をつけてください。

ドイツ語を話す力

まだ話せません。

Ich kann noch nicht sprechen.

簡単な自己紹介ができ、相手の名前や職業や出身地をたずねたり、他人に紹介したりできる。また、値段や時間をたずねることができる。

日常生活で、たとえばレストランやホテルで、あるいは買い物などの際に、相手に簡単な質問をしたり、必要なことを伝えたりできる。

日常生活のほとんどの場面で、相手に自分の意志を伝えることができる。また、自分の家族や仕事や趣味に関する話題なら、あらかじめ準備しなくても、会話に参加することができる。

日常的な場面で、自分の要求や希望あるいは意見や感想を、適切なドイツ語表現で相手に伝えることができる。また、自分の得意分野の話題や、職場で日常的に交わされる話題なら、積極的に会話に参加し意見を述べることができる。

自然で流暢なドイツ語で、様々なテーマについて述べるることができる。社会人・職業人として、有効な形でドイツ語を使いこなせる。

あらゆるテーマの会話や議論に、困難なくドイツ語で参加できる。抽象的な概念の議論ができ、微妙な語彙の使い分けやニュアンスの表現も正しくできる。

ドイツ語を書く力

まだ書けません。

Ich kann noch nicht schreiben.

自分の名前や個人的なデータを、単語あるいは短い文章で、簡単な書類などに辞書を使わずに記入することができる。

書き方の見本があれば、簡単なメモや伝言、あるいはハガキなどの短い手紙を書くことができる。

簡単な内容の、個人的な手紙が書ける。日常的に親しんだテーマなら、短い文章を自分で書くことができる。

自分の生活や経験に関するテーマ、たとえば故郷の紹介や趣味の話、仕事の説明などは、特に辞書を使わなくても、文章にすることができる。情報を文章で伝えたり、自分の意見を文章で述べたりできる。

正確な構文で、複雑な事象を表現できる。用途と状況に応じて、たとえば手紙やレポート、アンケートや意見書など、それぞれに適切な書式と表現が使える。

あらゆる場面で、用途と状況に応じて、流暢で明確な文章が書ける。特に専門的な文章や文学的表現も再現でき、それについて論述できる。

ドイツ語を読んで理解する力

まだ読めません。

Ich kann noch nicht lesen.

日常生活で身近な看板や案内表示などの、簡単なドイツ語が読める。

レストランのメニューや列車の時刻表、新聞のテレビ番組案内あるいは短い文章で書かれた旅行パンフレットなどから、辞書の助けがなくても、必要な情報が得られる。

日常的にあるいは職場で頻繁に扱われる内容の、短い新聞雑誌記事や個人的な手紙などを、辞書を使わずに読んだ場合でも、その主な内容が理解できる。

社会的に話題となっているテーマについて書かれた新聞や雑誌の記事を、辞書を使わずに読んで、その主要な論点や著者の主張を読み取ることができる。

長い複雑な内容の文章が読める。文学的な表現や、専門的・技術的な表現を含む文章でも、読んで理解できる。

どのような内容のものでも、ドイツ語で書かれた記事・著述・文学作品などを、困難なく読み、理解できる。

ドイツ語を聞いて理解する力

まだ聞き取れません。

Mein Hörverständnis ist ungenügend.

ゆっくりとした口調で話されるなら、簡単な質問や指示、あるいは数字や値段・時間などが理解できる。

日常的に行われる簡単で短い会話の中から、主要な情報を聞き取ることができる。

標準ドイツ語ではっきりと話されるなら、また、テーマが自分にとって身近なものであれば、比較的長い発言の中から主要な情報が聞き取れる。

自分がある程度知っているテーマであれば、また、標準ドイツ語で話されるならば、長い発言や複雑な論説(たとえばテレビやラジオの放送内容など)が聞き取れる。

ドイツで一般的に話されている自然なドイツ語を、口語表現や訛りを含めて理解できる。たとえば、複数の人が参加する討論会や映画の会話シーンなどが聞き取れる。

様々なテーマで、色々な人が異なった口調で話す場合も、また、テレビやラジオで早口で交わされる会話や報道や討論なども、困難なく理解できる。